

各 位

| | |
|---------|----------------------|
| 上場会社名 | 株式会社 テーオー小笠原 |
| 代表者 | 代表取締役社長 小笠原 康正 |
| (コード番号) | 9812) |
| 問合せ先責任者 | 専務取締役統括管理本部本部長 今野 宮夫 |
| (TEL) | 0138-45-3911) |

特別損失の発生及び通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

平成22年5月28日付で発表しました業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。また、併せて、特別損失の計上についてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|------|--------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 33,184 | 106 | 25 | △2,116 | △243.43 |
| 今回発表予想(B) | 32,829 | △320 | △372 | △3,767 | △433.62 |
| 増減額(B-A) | △355 | △426 | △397 | △1,651 | |
| 増減率(%) | △1.1 | — | — | — | |
| (ご参考)前期実績 (平成21年5月期) | 37,304 | 560 | 413 | 189 | 21.82 |

平成22年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|------|--------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 31,852 | 253 | 256 | △673 | △77.33 |
| 今回発表予想(B) | 31,607 | △34 | △27 | △2,854 | △328.05 |
| 増減額(B-A) | △245 | △287 | △283 | △2,181 | |
| 増減率(%) | △0.8 | — | — | — | |
| (ご参考)前期実績 (平成21年5月期) | 34,051 | 342 | 280 | 188 | 21.64 |

特別損失の計上及び内容

平成22年5月28日付で発表したテーオーリニューアルプランに基づく当社グループの事業統合及び再編を推し進めるにあたり、個別で関係会社整理損失引当金繰入額764百万円及び関係会社株式評価損165百万円を計上しました。

なお、上記特別損失は、非連結子会社に対する関係会社株式評価損10百万円を除いて連結業績に影響ありません。

修正の理由

(1)連結業績修正

上記特別損失の計上及び内容に記載のテーオーリニューアルプランを推し進めるにあたり、当社グループ全体のたな卸資産及び有形固定資産の時価、債権に対するリスク評価等について詳細に検証を行った結果、売上高についてはほぼ前回修正のとおりのこととなりましたが、営業損益及び経常損益については木材事業における債権に対する回収の可能性を再度検証した結果、複数の債権に対し貸倒引当金を300百万円積み増したることなどにより前回修正を下回ることとなりました。当期純利益については、事業の統合及び再編に係る損失(たな卸資産廃棄損、固定資産減損損失等)を含めた特別損失はほぼ前回修正のとおりのこととなりましたが、営業損益及び経常損益の修正に加え、繰延税金資産の回収可能性について検証した結果、法人税等調整額が133百万円(前回修正時△1,183百万円)になったことなどにより前回修正を下回ることとなりました。

(2)個別業績修正

上記(1)と同様に営業損益及び経常損益については、当社木材事業部において貸倒引当金を300百万円を積み増したこと、当期純利益については、上記に記載した特別損失929百万円の計上及び法人税等調整額が110百万円(前回修正時△500百万円)となったことなどにより前回修正を下回ることとなりました。

※上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な資料に基づいて作成したものであり、今後起こりうる様々な要因によって実際の業績は予想値と異なる場合があります。

以 上